



THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF
Y'S MEN'S CLUBS

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

c/o YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN ☎(076)221-5398

<http://ys-saigawa.web.infoseek.co.jp/>

国際会長主題・スローガン 「国境なき奉仕」 "Service Without Borders"
「示そうワイズ！ 伸ばそうワイズ！」 "Let's Show—Let's Grow"

アジア会長主題・スローガン 「国境なき奉仕」 "Service Without Borders"
「ワイズメンの旗の下に」 "Let's join under the Y's Men's Flag"

西日本区理事主題 「確信を持って前進しよう」 "Let's move forward with conviction"
中部部長主題 「絆をつよめ、広げようワイズの輪」

金沢犀川クラブ会長主題 「輝け！ 北斗七星のごとく」 "Glitter like the Big Dipper"

会長：平口哲夫 副会長：三谷信三 書記：高木啓一 会計：北肇夫 直前会長：川村孝治

今月の聖句：これは我らの神の憐れみの心による。この憐れみによって、高いところからあけばの光が我らを訪れ、暗闇と死の陰に座している者たちを照らし、我らの歩みを平和の道に導く。

ルカによる福音書 1. 78-79

2007年12強調月間

EMC-M

愛と熱意で根気良く！創造力豊かに行動するワイズメン。

澤田賢司EMC事業主任（京都グローバルクラブ）

☆☆☆ 12月第一例会案内☆☆☆

金沢・金沢犀川ワイズ合同クリスマス例会
日 時：12月20日(木) 18:30～20:30
場 所：金沢ニューグランドホテル
(金沢市高岡町1-50 TEL 233-7000)
会 費：4,000円(会員には、後日、補助金を交付)

* * * プログラム * * *

司会	: 高口君(金沢)
開会・点鐘	: 伊藤会長(金沢)
ワイズソング	: 一同
今月の聖句	: 司会者
入会式	: 伊藤会長(金沢)
讃美のとき	: 山内君(金沢)
食前の感謝	: 平口会長(犀川)
親睦のとき	: 金沢メネット会
わいわい寄席収益金贈呈式	: 三谷実行委員長(犀川)
ハッピーバースデイ	: 伊藤会長(金沢)
参加者紹介	
ゲームなど	
委員会報告	: 各委員長
ニコニコタイム	: 山谷君(金沢)
YMCAの歌	: 一同
閉会・点鐘	: 平口会長(犀川)

☆☆☆ 11月例会報告☆☆☆

[第一例会]

日 時：11月8日(木) 19:00～21:00
場 所：兼六城下町「芳春の間」(金沢市兼六町2-5)
出席者：北君、高木君、平口君、三谷君、
北川千恵さん、改田肇山さんご夫妻、沢瀬さん
澤田賢司 EMC主任(京都グローバルクラブ)
松岡義隆 西日本区2000推進委員長(長浜クラブ)
栗原正明 西日本区2000推進委員(四日市クラブ)
濫谷洋太郎 西日本区2000推進委員(金沢クラブ)
後藤健一 EMC事業主査(四日市クラブ)
松岡紀生(四日市クラブ)伊藤仁信(金沢クラブ会長)

[第二例会]

日 時：11月22日(木) 19:00～21:00
場 所：金沢YMCA
出席者：北君、高木君、平口君、三谷君
[YMCA]
わいわい寄席の収益金 113,734円を贈呈
ユニセフ街頭募金
12月23日(日) 13:00～14:00、豊町入り口
今月のハッピーバースデイ
濫谷節子さん(金沢クラブ・メネット)
北佳子さん(犀川クラブ・メネット)

1月の当番 司会：北君、準備：作田君

	11月出席者	11月出席率	B F ポイント	ニコニコタイム
正会員 6名	メン 4名	67%	前年度継越 1,260g	11月分 12,000
広義会員 1名	ネット 0名		11月分切手 0g	円
	コメント 0名	メイキャップ 0名	今年度累計	
	スピーカー 1名		切 手 130g	
	ゲスト 10名		現 金 円	
合計 7名	15名	67%	合計 1,390g	累計 65,114円

ワイズポテト報告

川村孝治

毎年、10月になると、恒例のワイズポテトの販売をするのですが、ことしも犀川ワイズは60ケース販売しました。箱数が少ないので、金沢クラブと合同で仕入れていますが、金沢クラブの担当者（渋谷メン）にはお世話になりっぱなしです。

しかし、仕入れ原価が運賃も含めて1,388円になり、1,700円で販売しても、利益は1箱あたり312円と原価の約18%にすぎず、60箱販売しても18,720円にしかなりません。メンバー全員から2,700円集めると18,900円になり、180円お釣りがくるくらいですから、苦労の割には益が少ないと言えましょう。10kgの重い箱を高齢者が運ぶのは、たいへんです。

この事業を行うこと自体に意義があるし、食べても美味しいし、金額だけを見るものではないことはよく承知していますが、クラブのファンドにするには、もう一度考え直す必要があるのではないかでしょうか。

11月第一例会卓話

「変わりゆく歴史学」を聴いて

平口哲夫

卓話者の北川千恵さんは、福井市生まれ、金沢大学文学部史学科で西洋史を専攻され、同大学の大学院で文学修士号を取得後、博士課程に進んでさらに研鑽、現在は金沢学院大学等の非常勤講師をしながら日本基督教団金沢若草教会の長老として活躍しておられます。長老といつても私よりふた回りくらい若いご婦人です。

歴史学の大きな変化は1960～70年代にあったということから話しが始まったのですが、私が大学に入学したのが1965年であり、考古学専攻とはいえ歴史学系の分野であることに変わりはありませんので、いろいろ思い出しながら傾聴いたしました。

つぎに「世界史と歴史学の違い」について言及され、学校での歴史の勉強が暗記に傾いているのとは違って、歴史学とは「現代社会や現代人にとって意味ある歴史を構築すること」にあるのだと述べられました。私が思うに、「世界史」も本来、暗記モノであってはいけないはずで、むしろ考えることのほうが重要です。

そして、学生・院生時代のエピソードを交えながら「マルクス主義史学からの脱却と社会史の登場」、「近代世界システムと大西洋世界」、「カルチュラル・スタディーズと歴史学」と、話を運ばれました。大学のセミナー並みの内容にみなさん、いさか消化不良を起こしたかもしれません。

最後に今後の見通しを話された段階で、「理工系研究者から文系研究者への要望」、「信仰生活と研究生活は両立する」という二つのエピソードが紹介されるや、雰囲気がぐっと盛り上がって、活発な質疑応答につながりました。

今回の例会には県外からEMC・2000推進チーム

関係の指導的立場の方々が5名も出席してくださいり、柿ノ木畠の「犀星」で開催された二次会の際、「アカデミックな内容の卓話を久々に伺って、よく分かったわけではないけれど、なかなか良かった」との感想を口々に述べておられました。

余談ですが、別れ際、日本基督教団金沢教会の前で、遠来のゲストのみなさんが金沢のワイズメンズクラブの発展のために万歳三唱をしてくださったのには、びっくりするやら、うれしいやら。どうもありがとうございました。



兼六城下町「芳春の間」にて

“ながまち ふれあいフェスティバル 2007”

北 肇夫

今回は、例年の勤労感謝の日から2週間前倒しで11月11(日)10:00～15:00、金沢市中央公民館長町館(旧・長町研修館)や老舗記念館とその周辺で標記の行事が開催されました。

実施団体や参加サークル数は35にもなり、幅広い年齢層の皆さん方が行事を盛り上げていました。来場者も家族連れが多く、特に子供たちで大賑わいででした。

当日は、終日雨模様で、肌寒の一日でした。そのせいか、屋外模擬店の源平うどん、おでん、とん汁、肉まん、焼いもなど温かい食品が大好評。

金沢YMCAのブースは、1階出入り口に近い第5学習室で、「ポスター・写真・グッズなどの展示」により団体の紹介をしました。これには、金沢YMCAが中心となり金沢と金沢犀川のワイズメンやネットが協力しました。

このフェスティバルでは、スタンプラリーも企画され、5箇所全部のスタンプを集めると景品がもらえます。金沢YMCAの会場には、5箇所のうちの1箇所のスタンプ設置箇所とスタンプラリーの景品引換所があり、終日、大賑でした。

今年のフェスタのキャッチフレーズは“笑顔・元気 長町フェスタ”で、“観てみよう！体験しよう！味わってみよう！”といった体験型が主流でした。次回には、ワイズの皆様もぜひご家族連れでいらしてください。



1月例会のお知らせ

日時：2008年1月10日(木) 19:00～21:00

場所：ウエルシティ金沢(石川厚生年金会館)

卓話：西出武雄氏「私の趣味—切手絵と写真—」

会費：2,500円(会員不要)